

花火・火遊びによる火災の防止

1. 花火は楽しく安全に遊みましょう



夏の風物詩「花火」。子どもたちにとって楽しみな季節となりました。しかし、気軽に楽しめる花火も、取り扱いを誤ると火災や火傷などの事故につながりかねません。

火災や火傷などの事故が起こらないよう十分注意し、夏の楽しい思い出にしましょう。

= 花火を安全に遊ぶポイント =

1. 気象条件を考え、風の強いときは花火をしない
2. 人や家に向けたり、燃えやすい物の近くで遊ばない
3. 子どもだけでなく大人と一緒に遊ぶ
4. 説明書をよく読み、注意事項を必ず守る
5. 水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につける
6. 一度にたくさんの花火に火をつけない



2. 火遊びによる火災を防止しましょう

子どもの火遊びによる火災は、大人がいない時に発生することが多く、そのため火災の発見が遅れ、火災が拡大する要因にもなります。

火遊びによる火災をなくすためにも、大人が子どもたちに対して火災の恐ろしさや正しい火の取扱い方法を教える必要があります。子どもの火遊びによる火災が起こらないよう、もう一度子どもたちと火災の恐ろしさ・火の取扱いについて話し合うようにしましょう。



= 火遊びによる火災防止のポイント =

1. 子どもだけを残して外出しない
- 2.ライターやマッチを子どもの手の届くところに置かない
3. 子どもだけで火を取り扱わせない
4. 火遊びをしているのを見かけたら注意する
5. 火災の恐ろしさ・火の取扱い方法についてきちんと教育する



問合先

津幡町消防本部 予防課 電話288-3000